

算数の問題も楽しくなる

算数も、文章を読んで、式を立てて計算をする“文章題”を、毎日、プリントにして与えました。子供たちは、この文章題を解くのが楽しくて、一日でも休もうものなら、不平を言うほどでした。

下にその例を掲げましょう。

- 1 春夫さんの前に三人後ろに四人並んでいます。皆で何人並んでいるのでしょうか。

(答、3人+1人+4人=8人)

- 2 ケーキが12個あります。4個ずつ2人にやりました。何個残っていますか。

(答、12個 - 4個 - 4個 = 4個)

- 3 花子さんは、色紙を14枚持っていました。妹に8枚やりました。残りは何枚でしょうか。

(答、14枚-8枚=6枚)

- 4 時刻に合うように、長い針と、短い針を書き入れなさい。

(あ)9時半 (い)6時 (う)12時半 (時計の絵、省略)

- 5 上の時計のうち、朝起きる時刻に一番近い時刻の時計はどれです

か。(あ)(い)(う)で答えなさい。

- 6 夜寝る時刻に近いのはどれですか。

石井方式で学習する一年生にとっては、こういう“文章題”を解くのは、クイズの遊びのようなもので、楽しくて楽しくてたまらないのです。